

番号-所属	番号-通番	事業名	担当課名
140010	1	政策調査機関等年会費	秘書課
140010	2	市長会負担金	秘書課
140020	1	公式LINE活用事業	広報広聴課
140020	2	広報ぎふの発行	広報広聴課
140020	3	ふるさと納税サポート業務委託	広報広聴課
140020	4	名古屋圏フリーペーパー広告	広報広聴課
140020	5	デジタル広告（インスタグラムバナー広告・インターネットバナー広告）	広報広聴課
140020	6	「エエトコタント岐阜市」冊子・ホームページを活用したプロモーション	広報広聴課
140020	7	プロモーション大使を活用したSNS発信事業	広報広聴課
140020	8	市政テレビ番組制作	広報広聴課
140020	9	市政ラジオ番組制作	広報広聴課
140020	10	「バンテリンドームナゴヤ×イオンモール」名古屋圏の集客施設を活用したエリア一帯プロモーション	広報広聴課

【1.基本情報】

事業名	政策調査機関等年会費									
担当部名	市長公室					担当課名	秘書課			
実施方法	補助等		補助等の種類		加入団体負担金		実施主体	岐阜新聞・岐阜放送懇談会、 地方行財政調査会		
開始・終了年度	昭和	46	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		国の動向をはじめ、地方行政など情報を収集し、市政に反映させるため								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜新聞・岐阜放送懇談会:講演会の開催 地方行財政調査会:東海地方における地方行財政に関する懇談会の開催								
事業の 対象	何を	年会費								
	誰に	岐阜新聞・岐阜放送懇談会及び地方行財政調査会								
	どのくらい	384,000円(令和6年度予算額)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	64	2	64	2	66	2
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	64	2	64	2	66	2

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	384	384	384
決算額(C)	384	384	384
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	448	448	450

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	448	448	450

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	38 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
各種懇談会で得られる情報は、政策形成や円滑な行政運営に必要と考える。							

【1.基本情報】

事業名	市長会負担金									
担当部名	市長公室					担当課名	秘書課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他補助金		実施主体	全国市長会、岐阜県市長会		
開始・終了年度	昭和	5	年度～			年度	根拠法令・関連計画	全国市長会会則 岐阜県市長会会則		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		全国各都市間の連携、協働や市政の円滑な運営と進展、地方行財政対策の推進のため								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		諸会議の開催や、都市政策の重要事項についての調査研究及び審議が行われる。								
事業の 対象	何を	市長会分担金								
	誰に	全国市長会、岐阜県市長会								
	どのくらい	4,027,700円(令和6年度予算額)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	64	2	64	2	66	2
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	64	2	64	2	66	2

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	3,079	3,876	4,028
決算額(C)	2,865	3,761	3,830
差額(B-C)	214	115	198
執行率(C/B)	93%	97%	95%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,929	3,825	3,896

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,929	3,825	3,896

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市長会を通した活動は、政策形成や円滑な行政運営に必要と考える。							

【1.基本情報】

事業名	公式LINE活用事業									
担当部名	市長公室					担当課名	広報広聴課			
実施方法	直営		補助等の種類				実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	6	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		公式LINEを活用し、本市の情報を効率的、効果的に発信することで「伝わる」情報発信を推進する。 特に、防災の観点から災害時等における緊急情報の発信を強化するため、情報を迅速に「プッシュ型」で伝えることが可能なLINEを活用した情報発信を推進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		LINEアプリ登録者の興味や属性に応じて、登録者が求める情報を限定してプッシュ型で発信する「セグメント配信」や、求める情報に簡単にアクセスできるメニュー画面の細分化などの機能拡充を実施する。								
事業の対象	何を	市政に関する情報、災害時等の緊急情報など								
	誰に	市民、市公式LINE友だち登録者								
	どのくらい	1日2回、12時、17時の定時に情報を発信(緊急時は随時発信)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	15,792	480
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	15,792	480

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	0	0	2,475
決算額(C)	0	0	2,475
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	—	—	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	18,267

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	18,267

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
					42 50	拡充	・40点以上:拡充 ・25点以上:継続 ・15点以上:改善 ・0点以上:縮小・廃止
市政情報を市民の皆様幅広く伝える取組みであり、当該事業は非常に重要であることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	広報ぎふの発行									
担当部名	市長公室				担当課名		広報広聴課			
実施方法	直営		補助等の種類				実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	23	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市民に最新の情報(イベント、生涯学習等)や、日常生活に直結する制度等(税金、福祉、保健など)に関する市政情報を、迅速かつ的確にお知らせする。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市政情報、各種講座・催しの情報などを掲載した広報ぎふを、毎月2回(1日、15日)に発行。また、視覚に障がいのある方へ情報を提供するため、点字版と録音版を作成し、希望者に配付。								
事業の対象	何を	市政情報、各種講座・催しの情報など								
	誰に	市民								
	どのくらい	タブロイド判128,000部、点字版150部、録音版55本をそれぞれ月2回発行。また、より多くの市民に読んで貰うため、多言語にも対応する市ホームページ、広報紙アプリ「マチイロ」「広報プラス」「カタログポケット」などにも掲載。								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		発行部数等について、タブロイド判▲2,000部削減。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	20,352	640	20,608	640	21,056	640
パートタイム会計年度任用職員A	3,636	360	3,636	360	4,356	360
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	23,988	1,000	24,244	1,000	25,412	1,000

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	89,627	100,007	114,429
決算額(C)	87,142	93,933	102,683
差額(B-C)	2,485	6,074	11,746
執行率(C/B)	97%	94%	90%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	111,130	118,177	128,095

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	7,484	7,156	7,420
決算額(F)	8,261	9,567	8,716
差額(E-F)	-777	-2,411	-1,296
執行率(F/E)	110%	134%	117%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	102,869	108,610	119,379

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
日常生活に直結する税金、福祉、保健などの制度に関する市政情報を迅速かつ的確に市民にお知らせするとともに、防災・防犯の啓発に関する情報、さらには、本市の特色ある施策を分かりやすく案内する特集記事などを提供することは非常に重要であることから、継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0140020	003
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	ふるさと納税サポート業務委託									
担当部名	市長公室					担当課名	広報広聴課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	岐阜市、株式会社フューチャーリンクネットワーク、株式会社スチームシップ		
開始・終了年度	平成	27	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		ふるさと納税制度を活用して、本市にゆかりがある特産品などに加え、市内で製造された商品やサービスなどを返礼品として贈ることで、より多くの方々に本市を知っていただくシティプロモーションを推進するため。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		ふるさと納税制度を活用し、市外在住・個人で一定額以上の寄附をいただいた方に岐阜市をPRできる特産品等を贈る。								
事業の対象	何を	岐阜市をPRできる特産品等								
	誰に	市外在住の個人で一定額以上の寄附をした人								
	どのくらい	市外在住の個人からの一定額以上の寄附件数								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		登録返礼品数 R6.3月:889品 ⇒ R7.3月:1182品								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,053	96	3,091	96	3,158	96
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,053	96	3,091	96	3,158	96

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	17,655	56,337	98,420
決算額(C)	11,839	39,958	66,589
差額(B-C)	5,816	16,379	31,831
執行率(C/B)	67%	71%	68%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	14,892	43,049	69,747

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	11,839	39,958	66,589
決算額(F)	11,839	39,958	66,589
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	100%	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,053	3,091	3,158

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		改善		現状維持	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	当該事業は「第2期岐阜市シティプロモーション戦略」のアクションプランに記載する事業であることから、継続して実施していく。						

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0140020	004
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	名古屋圏フリーペーパー広告									
担当部名	市長公室				担当課名		広報広聴課			
実施方法	委託(民間)		補助等の種類				実施主体	株式会社中広		
開始・終了年度	令和	元	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市シティプロモーション戦略		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		名古屋都市圏で暮らしている若年層や子育て世代に向けて、住民に身近なフリーペーパーを活用したシティプロモーションを行い、認知度の向上や交流人口及び定住人口の増加を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		名古屋圏に配布されるフリーペーパーに岐阜城、鶺鴒など本市が有する地域資源の魅力や、教育、子育てなどの取組み、更には住環境の良さなどをPRする広告を掲載する。								
事業の対象	何を	岐阜市の魅力や、教育、子育てなどの取組み、住環境の良さなどについて								
	誰に	名古屋都市圏の居住者								
	どのくらい	一宮市・稲沢市(21万部×2回) ※くれよん(一宮・稲沢版)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		はるる(春日井版)への掲載を中止								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	954	30	966	30	987	30
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	954	30	966	30	987	30

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	3,200	2,398	1,903
決算額(C)	3,121	2,288	1,902
差額(B-C)	79	110	1
執行率(C/B)	98%	95%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	4,075	3,254	2,889

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	1,500	0	0
決算額(F)	1,499	0	0
差額(E-F)	1	0	0
執行率(F/E)	100%	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,576	3,254	2,889

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		改善		改善	37 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	当該事業は「第2期岐阜市シティプロモーション戦略」のアクションプランに記載する事業であることから、継続して実施していく。						

【1.基本情報】

事業名	デジタル広告(Instagramバナー広告・インターネットバナー広告)									
担当部名	市長公室					担当課名	広報広聴課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	Instagramバナー広告(交流促進型): 株式会社中広 Instagramバナー広告(定住促進型): 株式会社読売エージェンシー 東海 インターネットバナー広告(位置情報連動型): 株式会社読売ブラド		
開始・終了年度	令和	元	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市シティプロモーション戦略		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		パソコンやスマートフォンに表示されるデジタル広告(Instagramバナー広告・インターネットバナー広告)の配信を通じ、岐阜市の認知度の向上や交流人口及び定住人口の増加を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		検索履歴や岐阜市に來訪したデータなどをもとに、その人のパソコンやスマートフォンにバナー広告を配信し、その広告から「エエトコタント岐阜市」HPへ誘導し、本市の魅力をPRする。								
事業の対象	何を	岐阜市の魅力や住環境の良さ								
	誰に	東海圏在住の20代・30代(交流人口のメインターゲット)、名古屋都市圏在住の第一子が未就学の子育て世代(定住人口のメインターゲット)								
	どのくらい	【Instagramバナー広告(交流促進型)】R6年7～8月の2か月間でアクセス数4,000回 【インターネットバナー広告(位置情報連動型)】R6年9～10月の2か月間でアクセス数4,000回 【Instagramバナー広告(定住促進型)】R6年12月～R7年3月の4か月間でアクセス数4,000回								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		【インターネットバナー広告(検索連動型)】から【Instagramバナー広告(定住促進型)】へ変更								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	636	20	644	20	658	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	636	20	644	20	658	20

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,070	1,720	1,720
決算額(C)	589	1,100	1,167
差額(B-C)	481	620	553
執行率(C/B)	55%	64%	68%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,225	1,744	1,825

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	535	860	860
決算額(F)	293	473	584
差額(E-F)	242	387	276
執行率(F/E)	55%	55%	68%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	932	1,271	1,241

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
			改善		改善	39 50	継続
当該事業は「第2期岐阜市シティプロモーション戦略」のアクションプランに記載する事業であることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	「エエトコタント岐阜市」冊子・ホームページを活用したプロモーション									
担当部名	市長公室					担当課名	広報広聴課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	株式会社ミユキデザイン		
開始・終了年度	平成	19	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市シティプロモーション戦略		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜市の認知度の向上、交流人口、定住人口の増加および市民のシビックプライドの醸成を図るため、本市の魅力を冊子およびホームページに集約し、発信する。こうした情報発信を通じて本市への来訪者を増やすことで、まちのにぎわいを創出し、地域活力の維持・発展へとつなげる。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜市の魅力をシティプロモーション冊子にまとめるとともに、WEB版も活用して広く本市の魅力情報を発信する。								
事業の 対象	何を	岐阜市の魅力								
	誰に	岐阜市民および名古屋都市圏在住者								
	どのくらい	冊子「エエトコタント岐阜市」22,000部、WEB版ホームページ閲覧数20万件以上								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		岐阜市HPに、エエトコタントHPへリンクするバナーを設置								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,614	208	6,698	208	6,843	208
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	6,614	208	6,698	208	6,843	208

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	7,589	9,681	6,699
決算額(C)	6,920	9,612	6,699
差額(B-C)	669	69	0
執行率(C/B)	91%	99%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	13,534	16,310	13,542

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	253	253	0
決算額(F)	253	253	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	100%	100%	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	13,281	16,057	13,542

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		改善		改善	38 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	当該事業は「第2期岐阜市シティプロモーション戦略」のアクションプランに記載する事業であることから、継続して実施していく。						

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0140020	007
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	プロモーション大使を活用したSNS発信事業									
担当部名	市長公室					担当課名	広報広聴課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	株式会社ワタナベエンターテインメント		
開始・終了年度	令和	2	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市シティプロモーション戦略		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市プロモーション大使を活用し、SNS(Facebook、twitter、LINE)において市の魅力情報を発信することで、認知度の向上、交流人口や定住人口の増加、シビックプライドの醸成を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		永田薫(MAG！C☆PRINCE)氏に、市の魅力情報を発信する記事を執筆してもらい、市公式SNS(Facebook、LINE、twitter)に記事に関連する写真を掲載することで、SNSの閲覧者及びフォロワー等の増加を図る。								
事業の 対象	何を	岐阜市の情報								
	誰に	東海圏在住の20代・30代、名古屋都市圏在住の第一子が未就学の子育て世代、市内在住の30歳未満								
	どのくらい	市公式フェイスブックのフォロワー数6,000人以上、市公式ツイッターのフォロワー数3,000人以上								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		ハッシュタグ機能を活用した投稿								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,290	72	2,318	72	2,369	72
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	2,290	72	2,318	72	2,369	72

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	132	132	132
決算額(C)	132	132	132
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,422	2,450	2,501

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	66	66	0
決算額(F)	66	66	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	100%	100%	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,356	2,384	2,501

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
					37 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
当該事業は「第2期岐阜市シティプロモーション戦略」のアクションプランに記載する事業であることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	市政テレビ番組制作									
担当部名	市長公室					担当課名	広報広聴課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	岐阜放送、CCN		
開始・終了年度	昭和	44	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市シティプロモーション戦略		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜市に住み、活躍する「人」にフォーカスした番組や、市の魅力や取組みを市民に伝える番組を制作放送することで、本市に住み続けたい、岐阜市民であることを誇りに感じるという「シビックプライドの醸成」を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		生活に密着した市政情報や市民活動およびイベント情報などを紹介する番組を制作し、テレビ放映およびインターネット発信する。								
事業の対象	何を	生活に密着した市政情報や市民活動およびイベント情報								
	誰に	市民及び視聴可能エリア内の住民								
	どのくらい	①ぎふチャン「あなたの街から岐阜市」年間42本制作、放送(4月～12月 毎週金曜日、1月～3月 月2回) ②CCN「ぎふっCiao」年間3本制作、24本放送(7月 8本、10月 8本、12月 8本)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		予備ロケ費用を抑え、予算削減								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	7,950	250	8,050	250	8,225	250
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	7,950	250	8,050	250	8,225	250

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	26,397	22,480	22,216
決算額(C)	26,385	22,480	21,939
差額(B-C)	12	0	277
執行率(C/B)	100%	100%	99%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	34,335	30,530	30,164

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	34,335	30,530	30,164

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		改善	29 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
当該事業は「第2期岐阜市シティプロモーション戦略」のアクションプランに記載する事業であることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	市政ラジオ番組制作									
担当部名	市長公室					担当課名	広報広聴課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	岐阜放送、シティエフエムぎふ		
開始・終了年度	昭和	37	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市シティプロモーション戦略		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		生活に密着した市政情報やイベント情報などを分かりやすく伝え、市民のシビックプライドの醸成を図るとともに、交流人口の増加を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		家庭や店舗、車内などで広く聞かれているAM・FMラジオ放送を通じ、生活に密着した市政情報やイベント情報などを周知する。								
事業の対象	何を	生活に密着した市政情報、イベント案内など								
	誰に	市民をはじめとする電波受信可能エリアの住民								
	どのくらい	①ぎふチャン「岐阜市！元氣インフォメーション」年間104本制作、192本放送（4～1月 毎週 火・金 本放送2本/週、再放送2本/週、2～3月 毎週 火・金 本放送2本/週） ②FMわっち「とっておき岐阜情報 聴いてミント」年間92本制作、放送（4～12月 毎週 月・火 本放送2本/週、1～3月 毎週 月 本放送1本/週）								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		制作回数、放送回数を見直し、予算削減 ・ぎふチャン 岐阜市！元氣インフォメーション(放送回数 208回→192回) ・FMわっち 聴いてミント(制作・放送回数 137回→92回)								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,307	104	3,349	104	3,422	104
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,307	104	3,349	104	3,422	104

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	10,168	9,965	9,559
決算額(C)	10,168	9,964	9,523
差額(B-C)	0	1	36
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	13,475	13,313	12,945

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	13,475	13,313	12,945

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		改善		改善	34 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	当該事業は「第2期岐阜市シティプロモーション戦略」のアクションプランに記載する事業であることから、継続して実施していく。						

【1.基本情報】

事業名	「パンテリンドームナゴヤ×イオンモール」名古屋圏の集客施設を活用したエリア一帯プロモーション									
担当部名	市長公室				担当課名		広報広聴課			
実施方法	委託(民間)		補助等の種類				実施主体	岐阜市、株式会社中広		
開始・終了年度	令和	5	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市シティプロモーション戦略		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		名古屋都市圏に向けたシティプロモーションとして、集客力が高いイベントで本市の魅力を発信し、本市の知名度向上および交流人口の増加を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		ナゴヤドームで開催される中日ドラゴンズ公式戦のゲームスポンサーとなり、来場者にプロモーション動画や配布するチラシやパンフレット、抽選会の景品等を通じて岐阜市の魅力を発信する。								
事業の 対象	何を	岐阜市の魅力								
	誰に	中日ドラゴンズ公式戦「岐阜市デー」の来場者(36,290人)								
	どのくらい	PRグッズ(うちわ20,000枚)配布、場内ビジョンCM放映(15秒×6回)など								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		ナゴヤドームでのPRに加え、ドームに隣接するイオンモールを活用したプロモーションによって、イオンモール単独利用者(55,000人/日)に対するプロモーション、イオンモールとドーム併用者(14,000/日)に対する「重層的なプロモーション」を実施した。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	3,381	105	3,948	120
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	3,381	105	3,948	120

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	0	6,618	8,313
決算額(C)	0	6,756	8,001
差額(B-C)	0	-138	312
執行率(C/B)	-	102%	96%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	10,137	11,949

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	2,134	3,929
決算額(F)	0	2,134	3,928
差額(E-F)	0	0	1
執行率(F/E)	-	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	8,003	8,021

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
				改善	32 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
当該事業は「第2期岐阜市シティプロモーション戦略」のアクションプランに記載する事業であることから、継続して実施していく。							